

社会福祉法人経営動向調査の概要

平成30年7月3日（火）

独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター リサーチグループ

目次

1. 社会福祉法人経営動向調査（平成30年6月調査）の概要.....	3
2. サンプル属性.....	4
3. 社会福祉法人の結果（概要）	5
4. 特別養護老人ホームの結果（概要）	6
5. 採用状況.....	8
6. 特別養護老人ホームにおける ICT機器の導入状況.....	10
7. 社会福祉法人全体.....	22
社会福祉法人 法人規模別.....	23
社会福祉法人 地域ブロック別.....	24
8. 特別養護老人ホーム 全体.....	28
特別養護老人ホーム 施設規模別.....	29
特別養護老人ホーム 級地別.....	30
特別養護老人ホーム 従来型・ユニット型別.....	33
9. 今後の社会福祉法人経営動向調査について.....	34

1. 社会福祉法人経営動向調査（平成30年6月調査）の概要

目的

社会福祉法人と特別養護老人ホームの現場の実感を調査し、運営実態を明らかにすることで、社会福祉法人の経営や社会福祉政策の適切な運営に寄与する

対象・回答状況

対 象 特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人 497法人
(WAMに登録しているモニター)

回 答 数 482

有効回答数 482

有効回答率 97.0%

実施期間

平成30年6月1日（金）～平成30年6月19日（火）

方法

Web上で実施

2. サンプル属性

社会福祉法人

単位：法人

地域ブロック	大規模法人	中規模法人	小規模法人	合計
北海道	3	6	7	16
東北	19	11	9	39
北関東	8	20	34	62
南関東	40	30	30	100
東海	19	9	8	36
北陸	10	12	8	30
近畿	33	36	23	92
中国	10	18	14	42
四国	8	2	4	14
九州・沖縄	11	24	16	51
合計	161	168	153	482

* 地域ブロック…北海道：北海道 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 北関東：茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県
南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 東海：静岡県、岐阜県、愛知県、三重県 北陸：富山県、石川県、福井県、新潟県
近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県 九州・沖縄：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

* 法人規模…大規模法人：従業員200人以上 中規模法人：従業員100人以上200人未満 小規模法人：従業員100人未満

特別養護老人ホーム

単位：施設

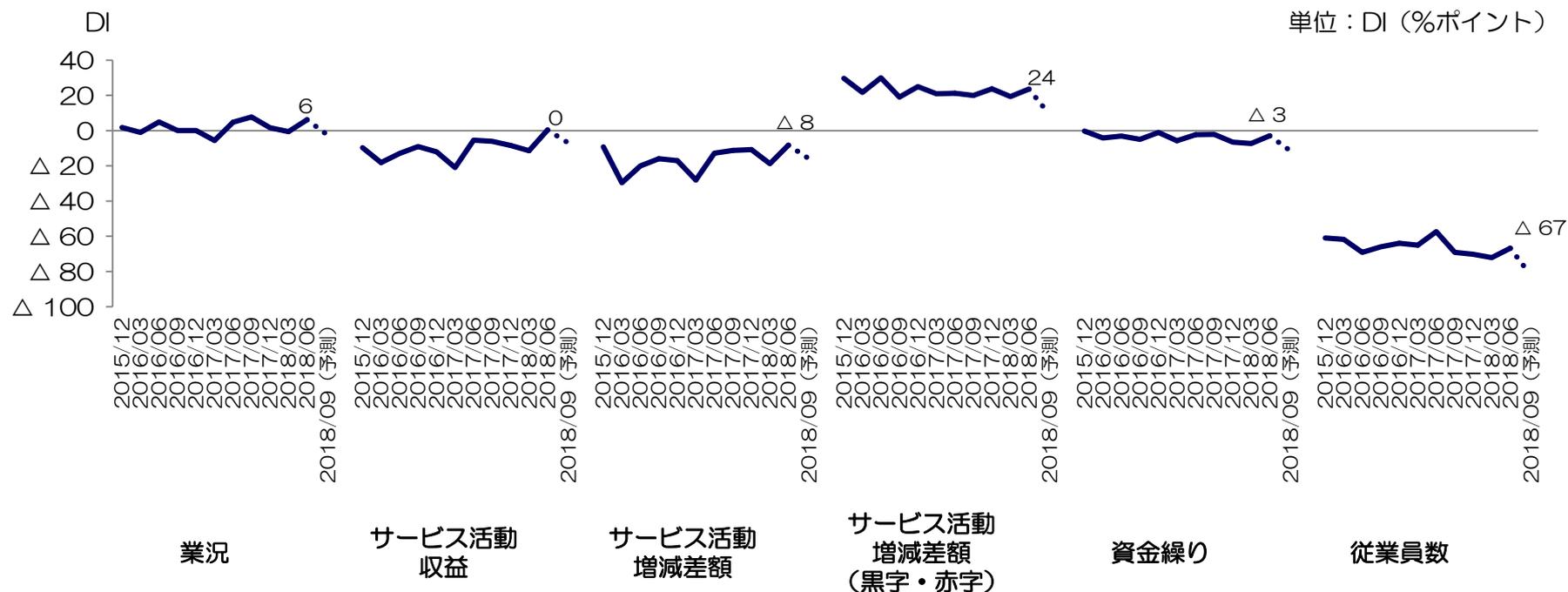
施設種類	大規模施設			中規模施設			小規模施設			合計
	従来型	ユニット型	その他	従来型	ユニット型	その他	従来型	ユニット型	その他	
1級地	2	2	1	8	2	0	0	0	0	15
2級地	9	5	0	4	1	0	0	1	0	20
3級地	5	1	0	3	1	0	0	3	0	13
4級地	2	4	1	11	6	0	0	0	0	24
5級地	7	7	1	9	9	2	0	3	0	38
6級地	2	6	7	23	16	3	0	10	0	67
7級地	6	2	3	27	21	9	1	9	0	78
その他	14	10	4	98	46	29	4	20	2	227
合計	47	37	17	183	102	43	5	46	2	482

* 級地…介護報酬における地域区分

* 施設規模…大規模施設：定員100人以上 中規模施設：定員30人以上99人以下 小規模施設：定員29人以下

* 施設種類「その他」…一部ユニット型又は従来型とユニット型の併設

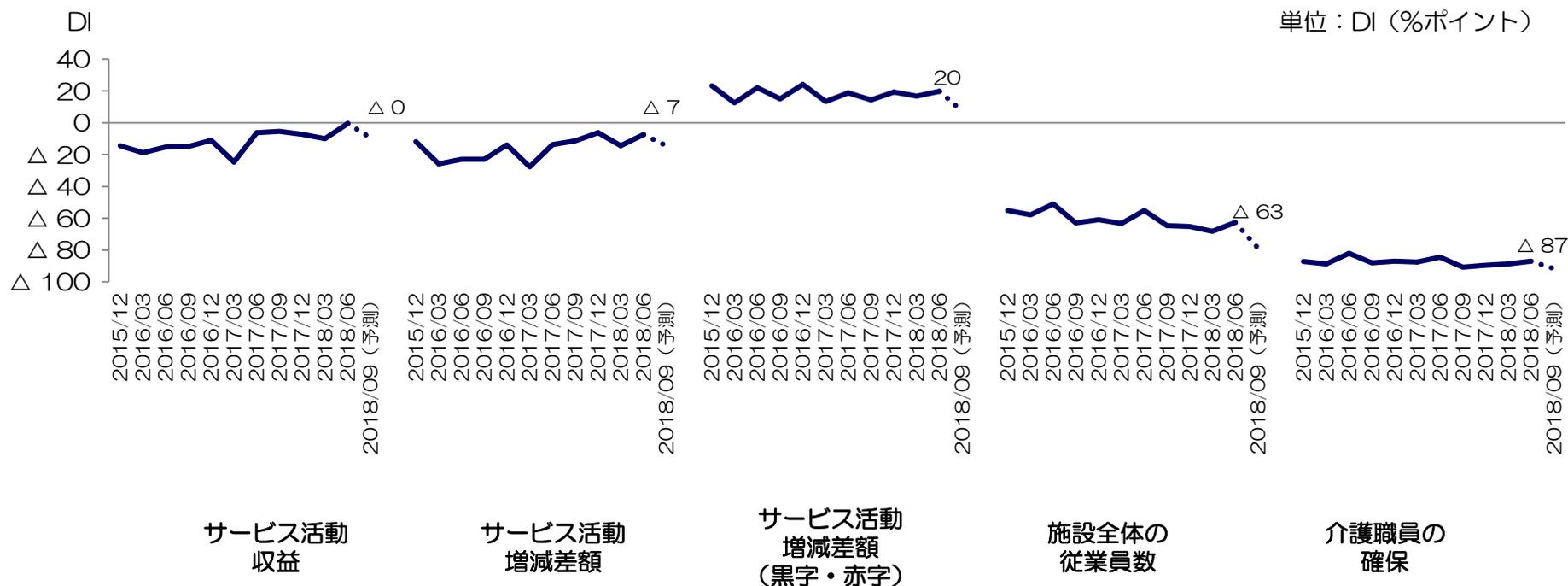
3. 社会福祉法人の結果（概要）



- 業況のDIは、前回調査より7%ポイント増加し、6となった
- サービス活動収益のDIは、前回調査より12%ポイント増加し、0となった
- サービス活動増減差額のDIは、前回調査より10%ポイント増加し、Δ8となった
- サービス活動増減差額（黒字・赤字）のDIは、前回調査より4%ポイント増加し、24となった
- 資金繰りのDIは前回調査より4%ポイント増加し、Δ3となった
- 従業員数のDIは前回調査より5%ポイント増加し、Δ67となった
- いずれの項目においても見通しの数値は低下した

*DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。業況：「良い」－「悪い」、サービス活動収益及びサービス活動増減差額：「増加」－「減少」、サービス活動増減差額：「黒字」－「赤字」、資金繰り：「容易」－「厳しい」、従業員数：「過剰」－「不足」

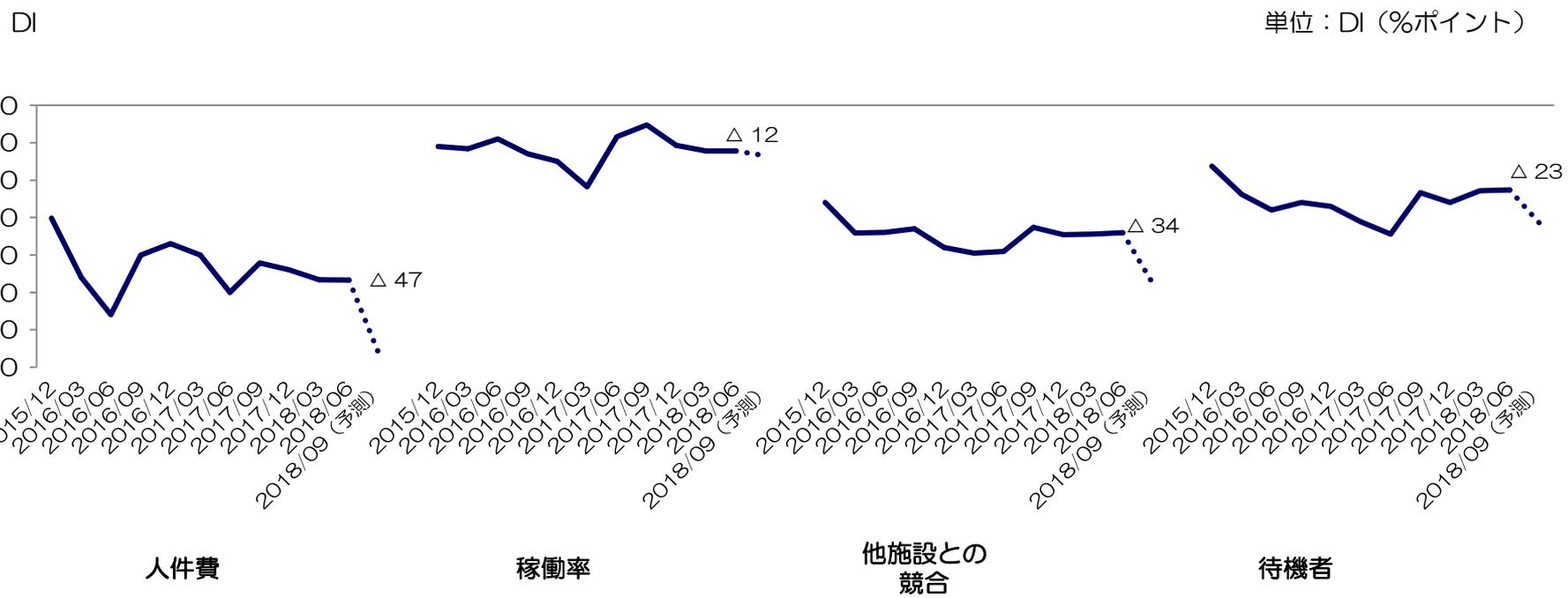
4. 特別養護老人ホームの結果（概要）1



- ・ サービス活動収益のDIは、前回調査より10%ポイント増加し、Δ0となった
- ・ サービス活動増減差額のDIは、前回調査より7%ポイント増加し、Δ7となった
- ・ サービス活動増減差額（黒字・赤字）のDIは、前回調査より3%ポイント増加し、20となった
- ・ 施設全体の従業員数のDIは、前回調査より6%ポイント増加し、Δ63となった
- ・ 介護職員の確保のDIは、前回調査より2%ポイント増加し、Δ87となった
- ・ いずれの項目においても見通しの数値は低下した

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出（人件費のみ第3選択肢の回答数割合から第1選択肢の回答数割合を差し引いて算出）。サービス活動収益及びサービス活動増減差額：「増加」－「減少」、サービス活動増減差額（黒字・赤字）：「黒字」－「赤字」、施設全体の従業員数：「過剰」－「不足」、介護職員の確保：「容易」－「厳しい」

4. 特別養護老人ホームの結果（概要）2



- 人件費のDIは、前回調査と同じ△47だった
- 稼働率のDIは、前回調査と同じ△12だった
- 他施設との競合のDIは、前回調査と同じ△34だった
- 待機者のDIは、前回調査と同じ△23だった
- いずれの項目においても見通しの数値は低下した

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出（人件費のみ第3選択肢の回答数割合から第1選択肢の回答数割合を差し引いて算出）。人件費「減少」－「増加」、稼働率：「上昇」－「低下」、他施設との競合：「厳しくない」－「厳しい」、待機者：「増加」－「減少」

5. 採用状況

5-1 採用状況 社会福祉法人

	法人全体				大規模法人				中規模法人				小規模法人			
	前年度 (人)	今年度 (人)	翌年度 (予定) (人)	翌年度 (未定) (%)												
1. 新卒者の採用数	4.4	3.9	7.0	62.7	10.4	9.3	13.3	56.5	1.8	1.8	3.7	66.1	0.8	0.7	2.2	65.4
2. 中途者の採用数	19.5	-	-	-	35.8	-	-	-	14.3	-	-	-	8.1	-	-	-

5-2 採用状況 特別養護老人ホーム

	施設全体					大規模施設				中規模施設				小規模施設			
	前年度 (人)	今年度 (人)	今年度 (100名 当たり) (人)	翌年度 (予定) (人)	翌年度 (未定) (%)	前年度 (人)	今年度 (人)	翌年度 (予定) (人)	翌年度 (未定) (%)	前年度 (人)	今年度 (人)	翌年度 (予定) (人)	翌年度 (未定) (%)	前年度 (人)	今年度 (人)	翌年度 (予定) (人)	翌年度 (未定) (%)
3. 新卒者の採用数	1.6	1.4	1.9	2.7	66.4	2.5	2.6	4.2	71.3	1.4	1.2	2.5	64.6	0.4	0.4	1.1	67.9
4. 新卒者のうち介護職員の採用数	1.4	1.3	1.7	2.6	66.6	2.3	2.3	4.0	71.3	1.3	1.1	2.5	64.9	0.3	0.4	1.0	67.9
5. 中途者の採用数	8.0	-	-	-	-	11.8	-	-	-	7.1	-	-	-	6.5	-	-	-
6. 中途者のうち介護職員の採用数	6.0	-	-	-	-	8.7	-	-	-	5.3	-	-	-	5.1	-	-	-

* 新卒者の採用状況は年2回（6月、11月）調査を実施。中途者の採用状況は「前年度（人）」のみ年1回（6月）調査を実施

* 「前年度（人）」は、前年度に採用した人数、「今年度（人）」は、今年度に採用した人数、「翌年度（予定）」は、翌年度に採用する予定の人数、「翌年度（未定）（%）」は、翌年度に採用する予定の人数が「未定」と回答した法人の割合

* 「前年度（100名当たり）（人）」は、施設の定員を100名とした場合の採用者数（採用数合計÷入所定員数合計×100）

- 法人全体で今年度に採用した新卒者は平均3.9人と前年度の4.4人から0.5人減少した。
- 特別養護老人ホームにおいて今年度に採用した新卒者は平均1.4人、うち介護職員は1.3人だった。前年度と比較すると前者は0.2人減少、後者は0.1人減少した。

5. 採用状況

5-3 採用活動全体について課題に感じる事（自由記述）

- **人口の減少**
 - ・ 専門学校の入学者数そのものが減少している
 - ・ 近隣の福祉課の大学、専門学校が極端に減っている
 - ・ 地方部は求職者の母数が少なく、余計に人材確保が困難な状況が続いている
 - ・ 過疎地域であるため、住民総数が少なく、他施設との職員確保が激化している
 - ・ 生産年齢層が少なく看護・介護職員不足が深刻。サービスの需要があるが、このままでは休廃止が余儀なくされる
- **志望者の減少**
 - ・ ネガティブなイメージ（給料、仕事内容等）のある介護業界には来ない
 - ・ 看護師の新卒者は病院勤務を志すため採用は一度もない
 - ・ 一般企業の好況により福祉関係求職者が激減している
 - ・ 人材派遣や有料紹介においても人材が確保できず、経費も高騰している
 - ・ 福祉を目指す学生等が減っている
- **求める人材の不足**
 - ・ 新卒者の採用が困難
 - ・ 介護の有資格者の採用が困難
 - ・ 法人理念に合う人材確保が難しい
 - ・ 夜勤業務可能な職員応募が少ない
 - ・ 経験のあるリーダー級の採用が難しい
 - ・ 20代、30代の若い介護職員の応募が少ない
 - ・ 常勤8時間勤務・夜勤対応可の応募が少なく、パートまたは短時間希望者が多い
- **処遇**
 - ・ 他施設の求人票と遜色ない待遇にすると、現職員以上になってしまうこともあり、求人を出すたびにそれに合わせて人件費が上がっている。求人を見ている現職員もおり、併せて昇給しないと不満要素になる
 - ・ 応募がないので初任基本給を引き上げると、既存の職員給与も引き上げることになるので、人件費の上昇が止まらない
 - ・ 将来的に給与待遇の競争になった際の状況を危惧している
 - ・ 給与水準が低いと他の業界に対して競争力がない
- **求人方法**
 - ・ SNS等が普及している現代において、効果的な求人方法がわからない
 - ・ 自法人の魅力を求職者に伝えるための発信力が不足している
- **定着・研修**
 - ・ 新入職者を指導する職員がおらず育てることができない
 - ・ より良い条件やスキルアップという理由で、介護関連施設の転職を繰り返しているケースが多く見受けられ、定着が困難になっている
 - ・ 未経験者、高齢者の応募が多く、教育体制等に課題を感じる
 - ・ 重度化に伴い、医療知識、介護技術等の経験不足により、精神的負担が大きいと短期間での退職者があった
- **その他**
 - ・ 紹介会社からの登用が多く、紹介料が大きな負担となっている
 - ・ 介護専門職の介護特化と介護周辺業務との分離を図っているが、介護補助職員の採用も困難
 - ・ 設備の更新や質の高いケア等、ハードとソフト両面で魅力を高めていく必要を感じる
 - ・ 応募者の高年齢化が顕著

6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

調査の概要

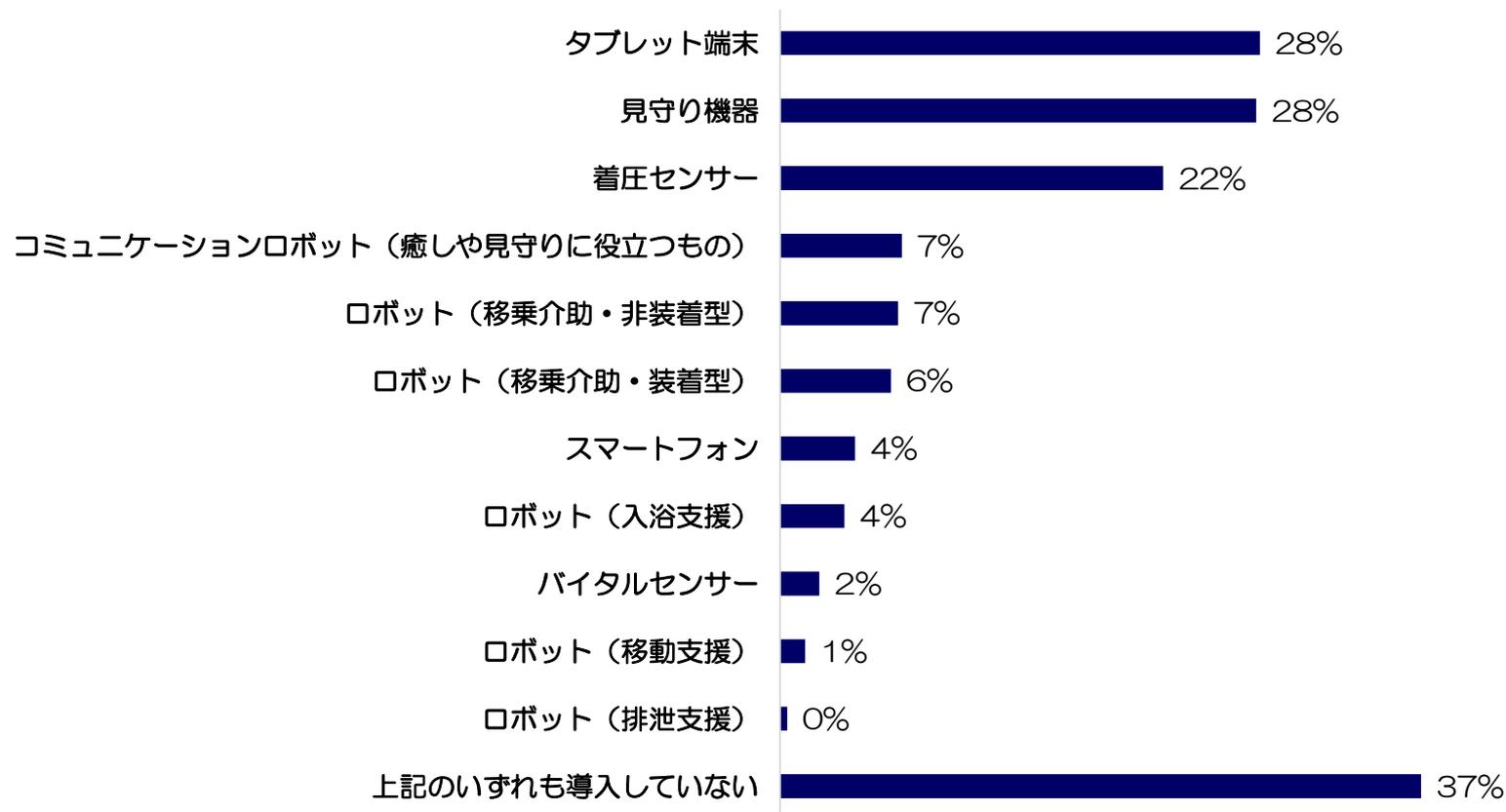
- ICT機器や介護ロボット等については、介護報酬等で活用が推進されていることもあり、今般、ICT機器の導入状況等、次の項目について調査を実施した。
 - ・ ICT機器・ロボットの導入状況
 - ・ ICT機器・ロボットの導入の目的
 - ・ ICT機器・ロボットを導入した評価（評価しない場合はその理由）
 - ・ ICT機器・ロボットの導入形態（購入（補助金の有無）・リース・レンタル等）
 - ・ 導入してよかったICT機器・ロボットとその理由

結果（抜粋）

- 調査の結果、ICT機器等*を導入していない施設は約4割あった。導入している施設において導入実績が多かったものとしては「タブレット端末」「見守り機器」があり、全体の約3割の施設で導入していた。
*今次調査において対象としたICT機器・ロボット
- 導入してよかったものとしては「タブレット端末」「見守り機器」「ロボット（移乗介助・非装着型）」等があり、その理由としては「業務の効率化」や「事故防止」、「職員の負担軽減」などが挙げられた。
- 導入形態としては、各種ロボットや見守り機器については補助金を活用し購入したケースが多く、一方で、タブレット端末やスマートフォン、着圧センサー等は補助金を利用せずに購入したケースが多かった。全体的にリースやレンタルでの導入は少数であった。

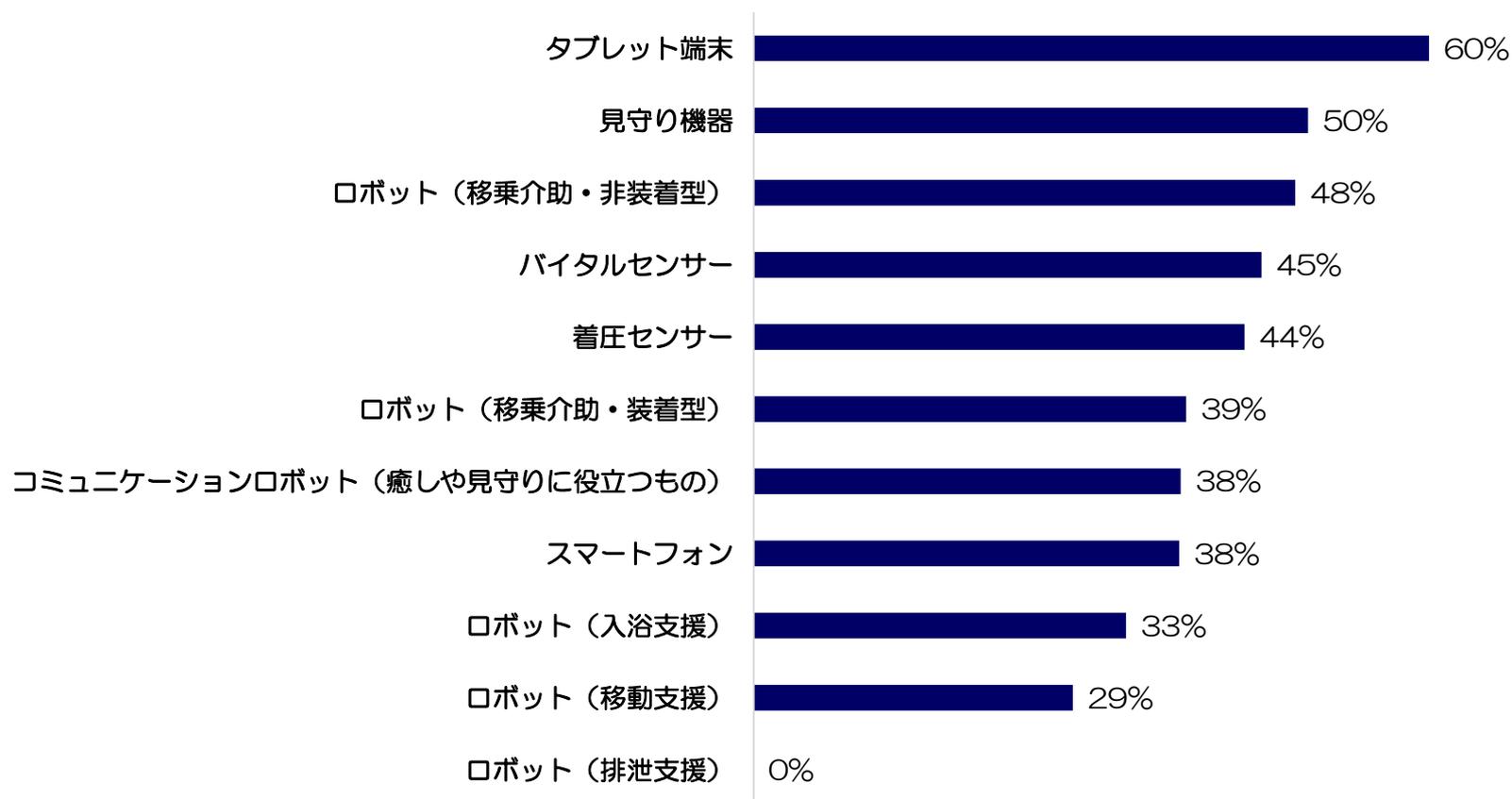
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-1 現在、特別養護老人ホームにおいて導入しているICT機器・ロボット ※複数回答



6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-2-1 導入してよかったICT機器・ロボット



*数値は「導入してもっともよかったもの」として回答した数を実際に導入されている数で除して算出

6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

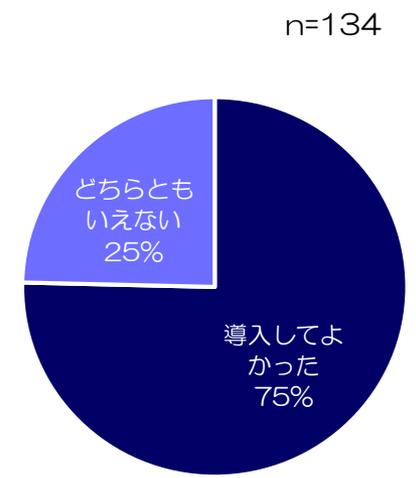
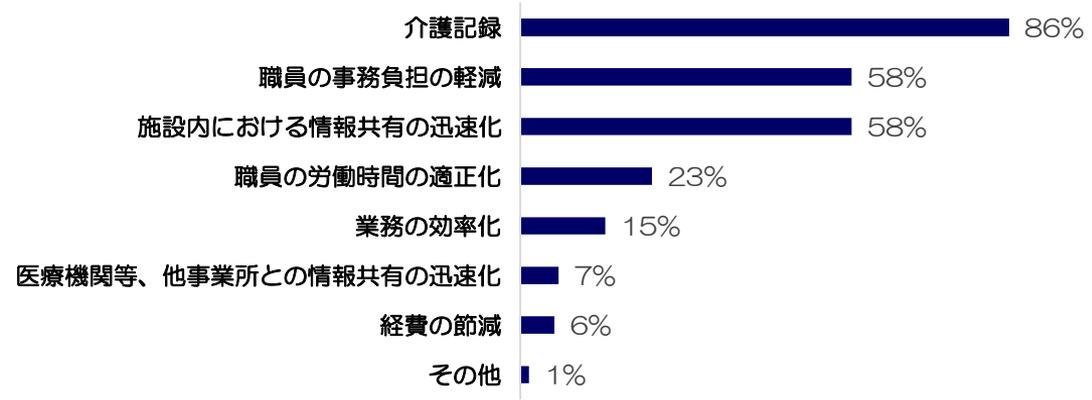
6-2-2 導入してよかった理由

- **タブレット端末**
 - ・ 業務の効率化につながった
 - ・ 情報共有と情報管理が容易になった
 - ・ 記録業務の時間が短縮した
 - ・ 介護記録が画一化された
 - ・ 申し送り時間が短縮されたことで、利用者の見守り時間が増加した
 - ・ データの分析が行えるようになった
 - ・ 残業がなくなった
 - ・ データが検索しやすくなった
- **スマートフォン**
 - ・ 業務が効率化された
 - ・ データの速やかな入力が可能になった
- **着圧センサー**
 - ・ 巡回の回数を減らすことができた
 - ・ 職員の身体的・精神的負担が軽減した
 - ・ 事故防止につながった
 - ・ 事故が減少した
- **見守り機器**
 - ・ 職員の業務負担が軽減した
 - ・ 事故が未然に防げる
- **バイタルセンサー**
 - ・ 夜勤の精神的負担が軽減した
 - ・ 夜勤時の巡視が適切に行えるようになり、入所者も安眠を妨げられなくなった
- **ロボット（移乗介助・装着型）**
 - ・ 職員の身体的負担の軽減に寄与している
 - ・ 職員の腰痛防止となっている
 - ・ 介護の質が向上した
 - ・ 職員のモチベーション向上につながった
- **ロボット（移乗介助・非装着型）**
 - ・ 職員の負担軽減になった
 - ・ 職員の腰痛予防になった
- **ロボット（入浴支援）**
 - ・ 職員と入所者の負担軽減になった
- **コミュニケーションロボット（癒しや見守りに役立つもの）**
 - ・ 入所者が喜んでくれた
 - ・ 認知症やレクリエーションに効果的
 - ・ 入所者のみならず来園者の癒しにもなっている

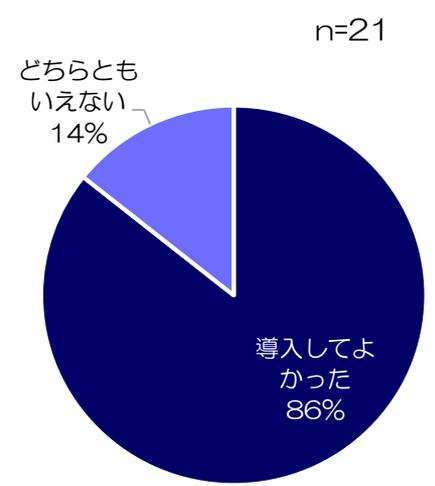
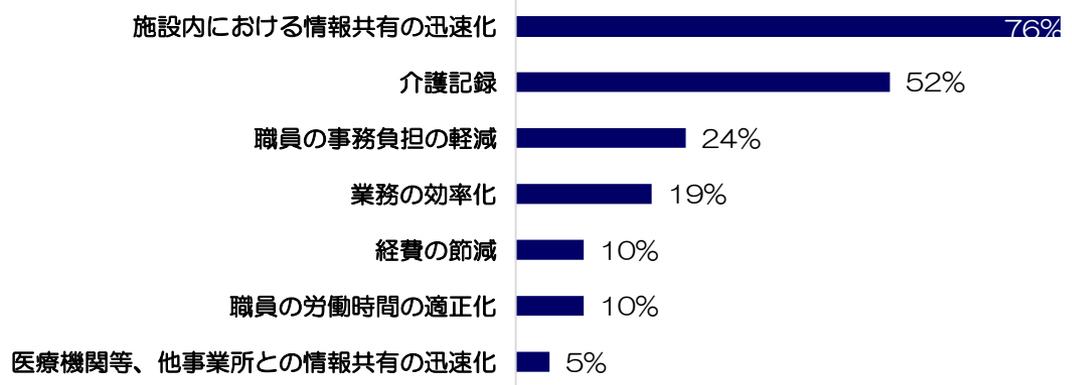
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3 (1) 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

▶ タブレット端末



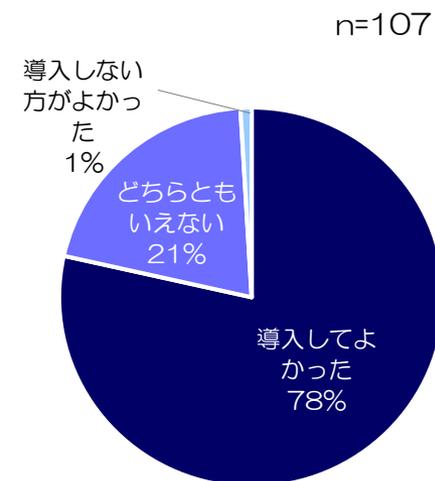
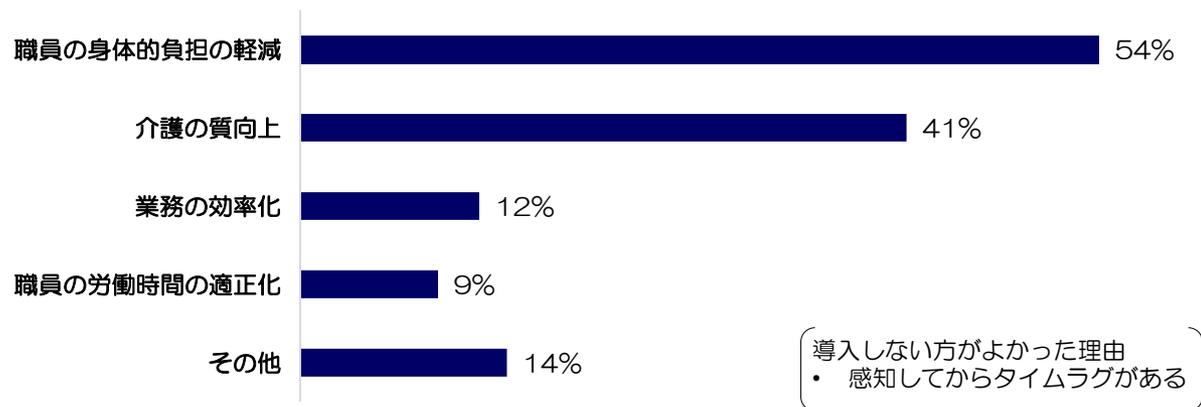
▶ スマートフォン



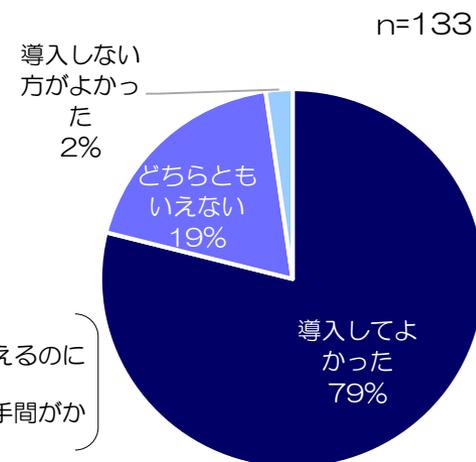
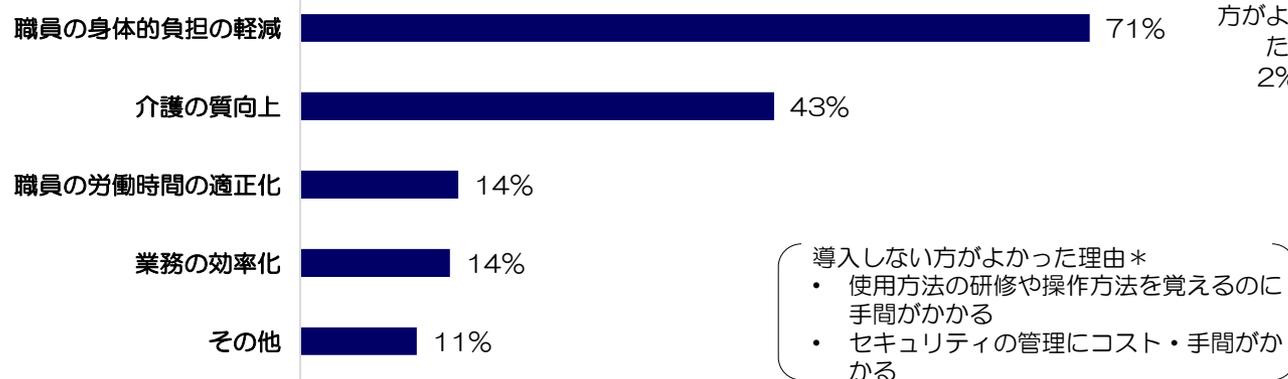
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3 (2) 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

➤ 着圧センサー



➤ 見守り機器



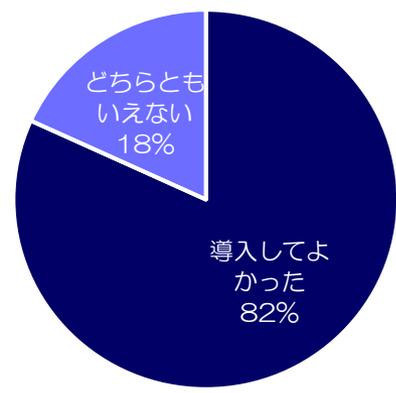
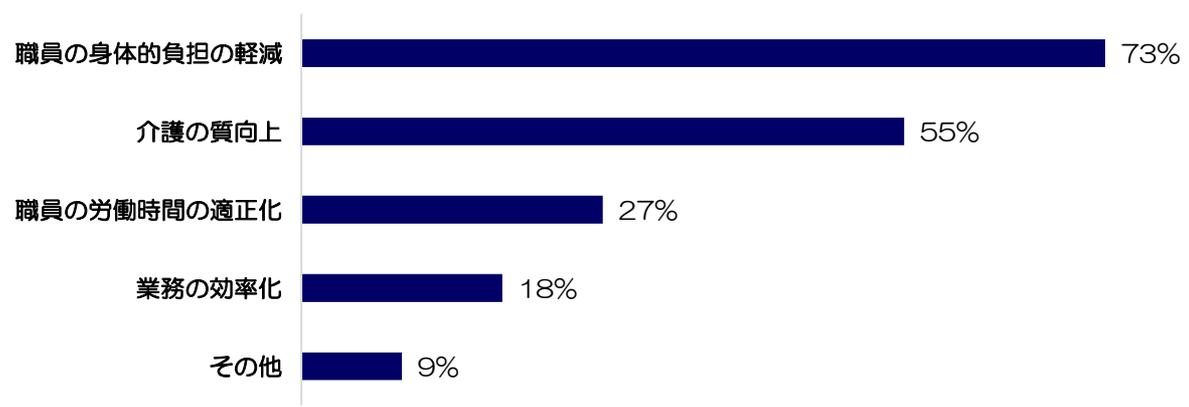
*「導入しない方がよかった理由」は、ランニングコストがかかる/使用方法の研修や操作方法を覚えるのに手間がかかる/メンテナンスのコスト・手間がかかる/セキュリティの管理にコスト・手間がかかる/人手の方が効率的にできた/入所者から不満が出た/その他/から選択。当該報告書においては回答が多かったものについて、記載している（以下同様）

6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3 (3) 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

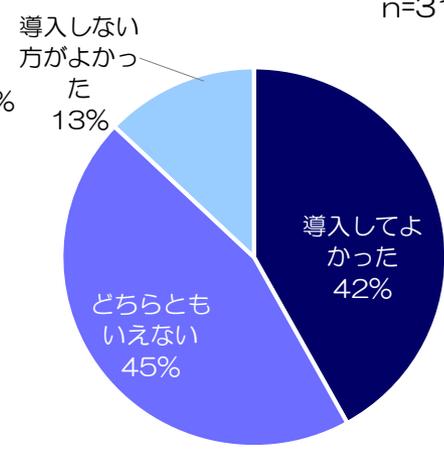
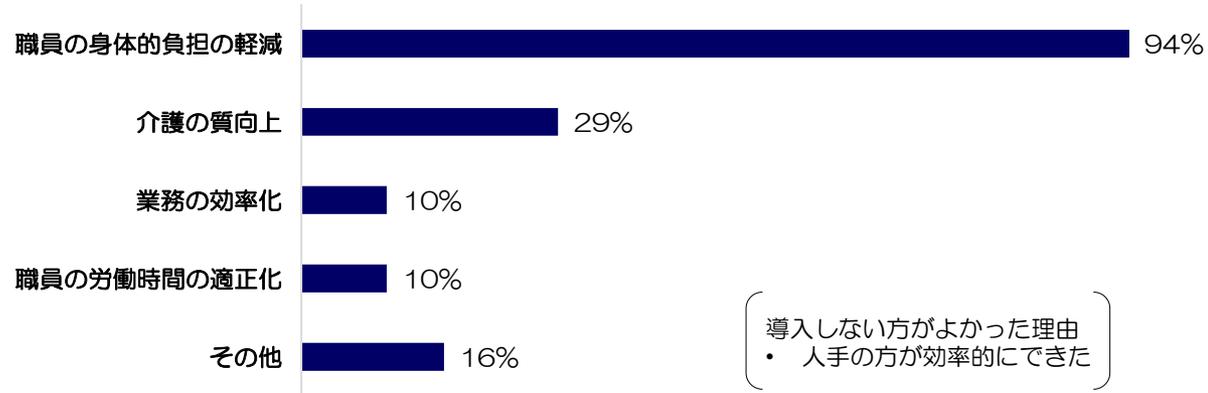
▶ バイタルセンサー

n=11



▶ ロボット（移乗介助・装着型）

n=31

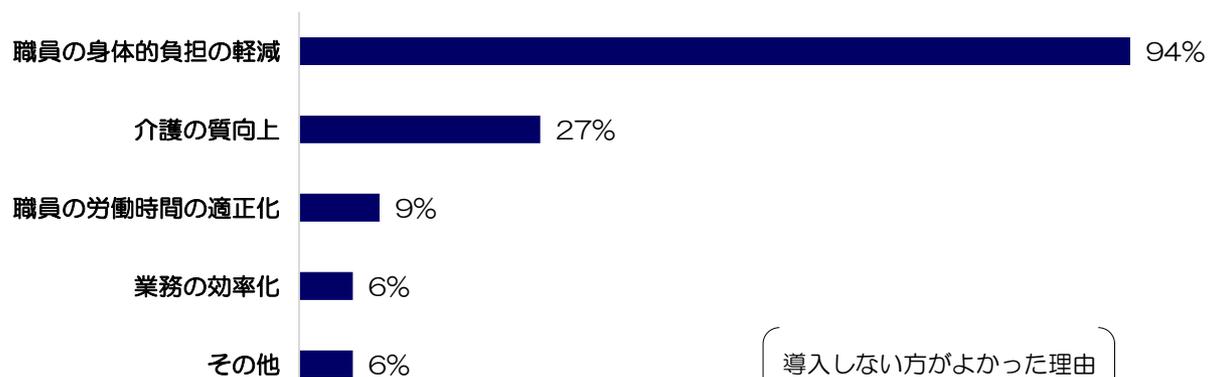


導入しない方がよかった理由
 ・ 人手の方が効率的にできた

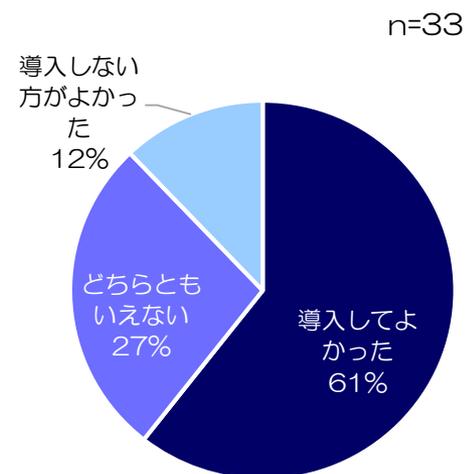
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3（4） 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

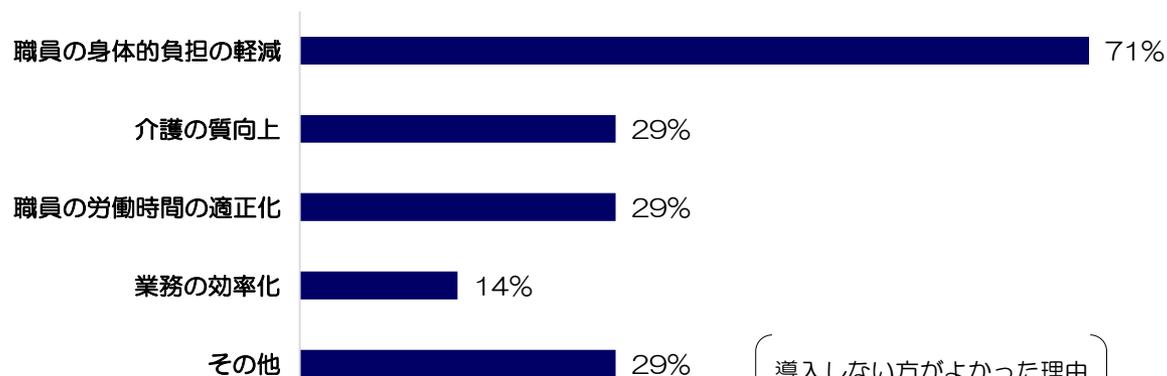
➤ ロボット（移乗介助・非装着型）



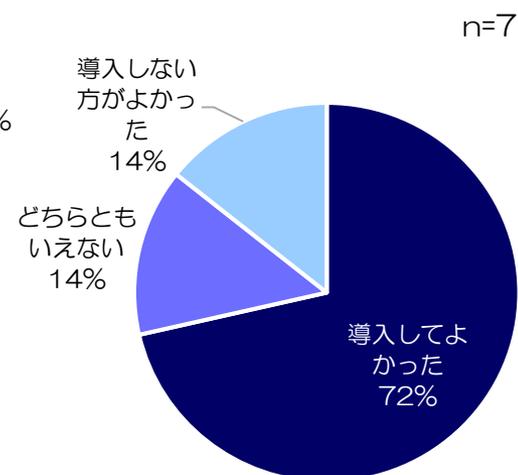
導入しない方がよかった理由
 ・ 人手の方が効率的にできた



➤ ロボット（移動支援）



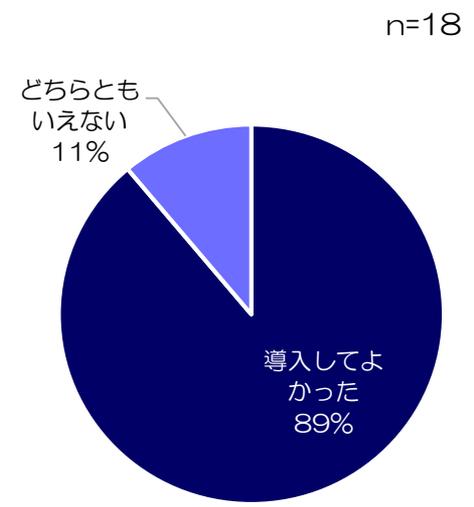
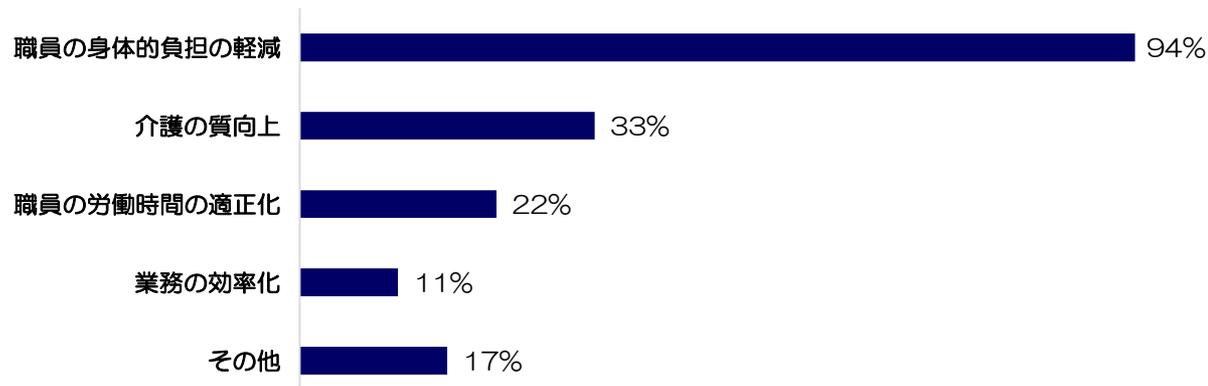
導入しない方がよかった理由
 ・ 人手の方が効率的にできた



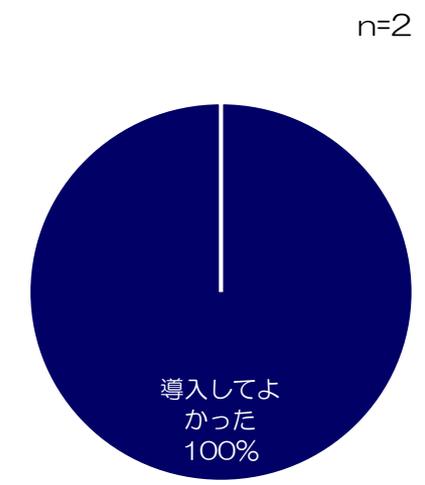
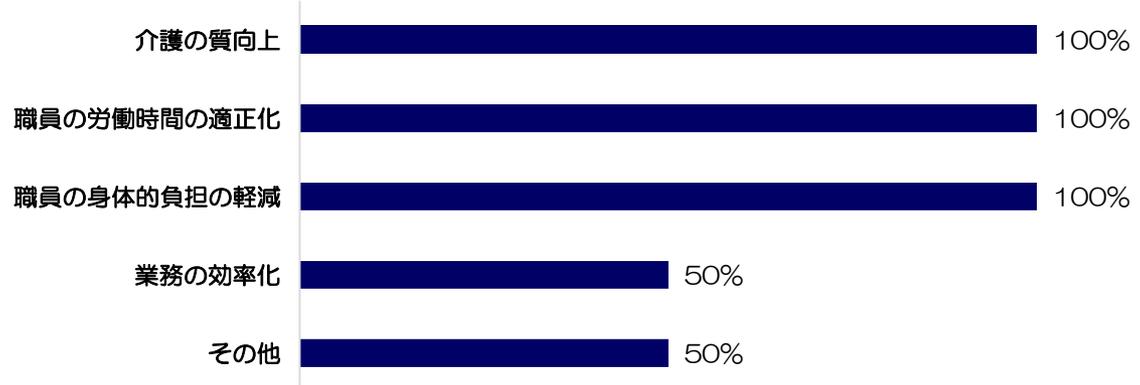
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3 (5) 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

➤ ロボット（入浴支援）



➤ ロボット（排泄支援）

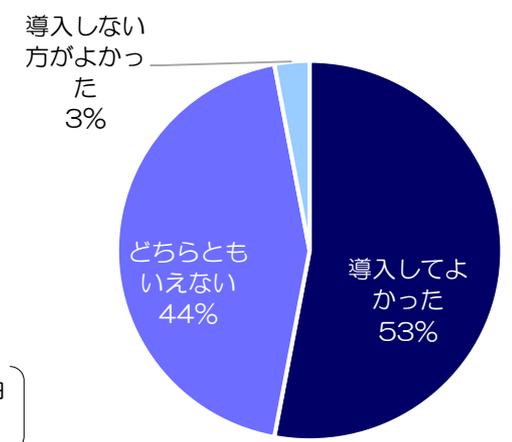
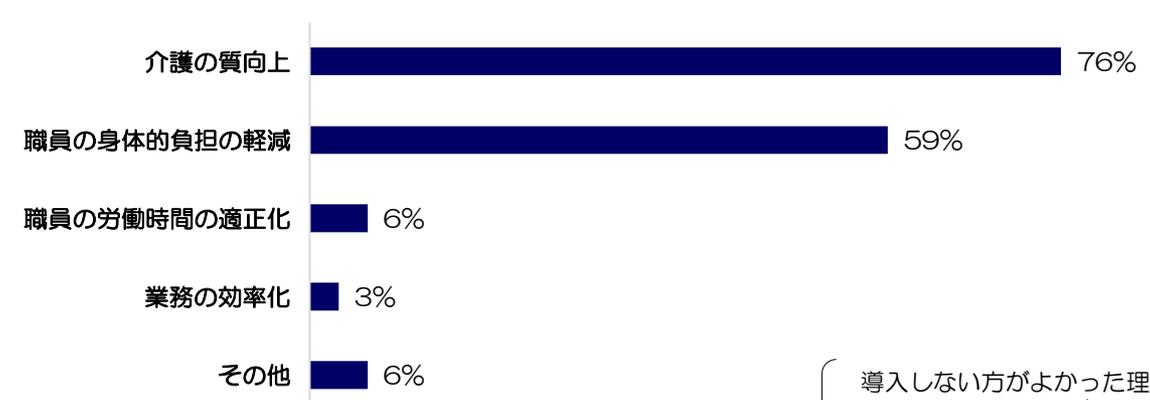


6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-3 (6) 導入した目的及び導入した評価 ※すべて複数回答

➤ コミュニケーションロボット（癒しや見守りに役立つもの）

n=34

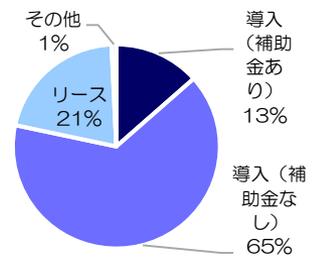


導入しない方がよかった理由
・ 人間的な温かみがない

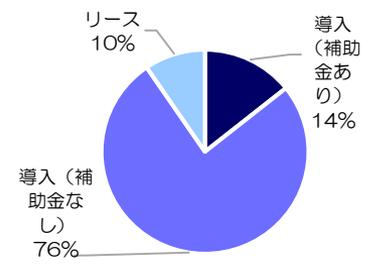
6. 特別養護老人ホームにおけるICT機器の導入状況等

6-4 導入形態（補助金の有無等）

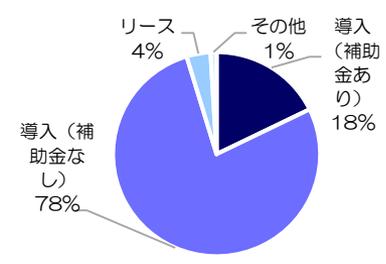
➤ タブレット端末 n=134



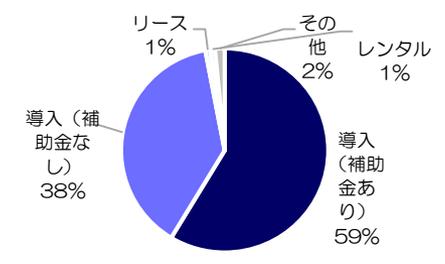
➤ スマートフォン n=21



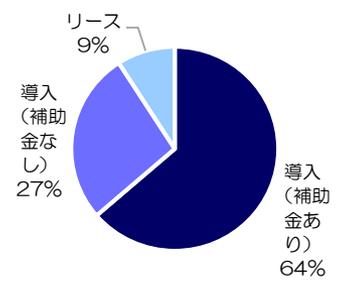
➤ 着圧センサー n=107



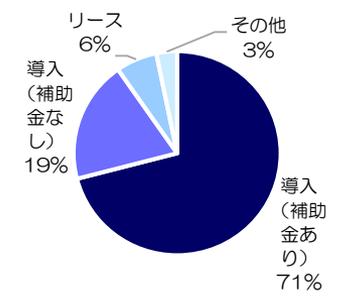
➤ 見守り機器 n=133



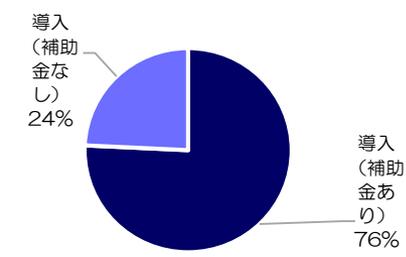
➤ バイタルセンサー n=11



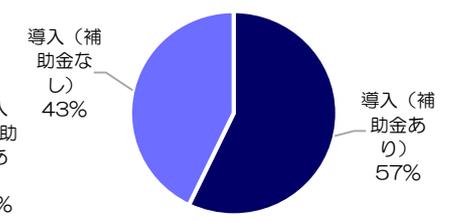
➤ ロボット（移乗介助・装着型） n=31



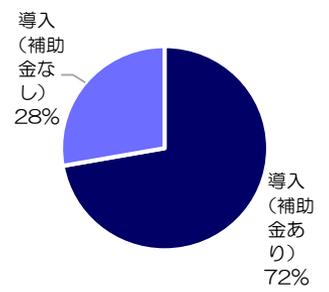
➤ ロボット（移乗介助・非装着型） n=33



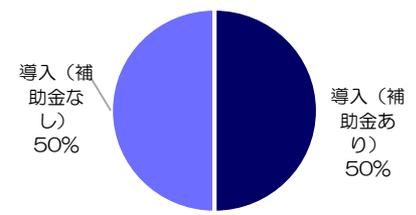
➤ ロボット（移動支援） n=7



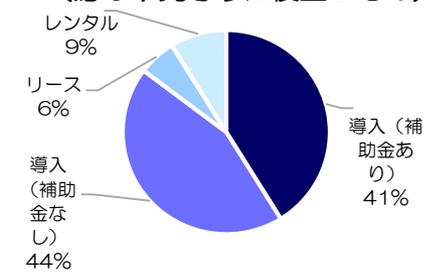
➤ ロボット（入浴支援） n=18



➤ ロボット（排泄支援） n=2



➤ コミュニケーションロボット（癒しや見守りに役立つもの） n=34



詳細版

7. 社会福祉法人

7-1 社会福祉法人 全体

単位：DI（%ポイント）

	2018年3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 業況 (1:良い 2:さほど良くない 3:悪い)	△ 1	△ 8	6	7	△ 2	△ 8
2. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 11	△ 10	0	12	△ 6	△ 7
3. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 19	△ 19	△ 8	10	△ 15	△ 7
4. サービス活動増減差額（黒字・赤字） (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	19	10	24	4	11	△ 13
5. 資金繰り (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 7	△ 16	△ 3	4	△ 11	△ 8
6. 従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△ 72	△ 82	△ 67	5	△ 80	△ 14

単位：%

7. 経営上の課題（複数回答、最大3つ）	2018年3月調査	2018年6月調査	差
収益の低下	46.0	41.1	△ 4.9
需要の低下	15.3	15.4	0.1
人件費の増加	65.8	63.7	△ 2.1
人件費以外の経費の増加	23.2	24.9	1.7
資金調達難	1.8	2.1	0.2
職員確保難	86.2	85.9	△ 0.3
その他	4.5	4.4	△ 0.1
とくになし	0.6	0.8	0.2

*「最近」は回答時点を、「先行き」は3ヶ月後を示す。「最近」で変化幅を問うものは3ヶ月前との対比（以下同様）

*DIは第1選択肢の回答数の割合－第3選択肢の回答数の割合を表す（以下同様）

*数値は四捨五入しているため、合計・差が一致しない場合がある（以下同様）

7. 社会福祉法人

7-2 社会福祉法人 法人規模別

単位：DI（%ポイント）

	大規模法人						中規模法人						小規模法人					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先んき	最近	先んき	変化幅	変化幅	最近	先んき	最近	先んき	変化幅	変化幅	最近	先んき	最近	先んき	変化幅	変化幅
1. 業況	10	1	11	1	7	△ 4	△ 6	△ 14	6	12	△ 9	△ 15	△ 5	△ 9	1	6	△ 3	△ 4
2. サービス活動収益	1	△ 7	9	9	△ 3	△ 12	△ 16	△ 11	△ 7	9	△ 12	△ 5	△ 18	△ 13	△ 1	17	△ 3	△ 3
3. サービス活動増減差額	△ 13	△ 16	△ 6	7	△ 16	△ 10	△ 22	△ 21	△ 12	10	△ 21	△ 9	△ 22	△ 20	△ 7	15	△ 8	△ 1
4. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	38	25	42	4	28	△ 14	23	14	20	△ 2	5	△ 15	△ 3	△ 11	8	12	△ 2	△ 10
5. 資金繰り	3	△ 5	4	1	△ 1	△ 6	△ 8	△ 17	△ 1	7	△ 14	△ 13	△ 17	△ 28	△ 13	4	△ 17	△ 4
6. 従業員数	△ 77	△ 86	△ 70	8	△ 82	△ 12	△ 71	△ 80	△ 70	1	△ 82	△ 12	△ 68	△ 81	△ 60	8	△ 77	△ 17

単位：%

7. 経営上の課題 （複数回答、最大3つ）	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差
収益の低下	41.5	36.6	△ 4.9	48.9	44.6	△ 4.2	47.4	41.8	△ 5.6
需要の低下	11.9	9.9	△ 2.0	18.2	19.0	0.9	15.4	17.0	1.6
人件費の増加	61.6	65.8	4.2	69.3	60.7	△ 8.6	66.0	64.7	△ 1.3
人件費以外の経費の増加	23.3	28.0	4.7	26.1	24.4	△ 1.7	19.9	22.2	2.4
資金調達難	1.9	1.9	△ 0.0	0.6	1.2	0.6	3.2	3.3	0.1
職員確保難	88.1	89.4	1.4	86.4	85.1	△ 1.2	84.0	83.0	△ 1.0
その他	3.8	3.7	△ 0.0	3.4	6.0	2.5	6.4	3.3	△ 3.1
とくになし	0.0	0.6	0.6	0.0	0.6	0.6	1.9	1.3	△ 0.6

7. 社会福祉法人

7-3 社会福祉法人 地域ブロック別 —北海道・東北・北関東—

単位：DI（%ポイント）

	北海道						東北						北関東					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅			
1. 業況	△ 18	△ 12	13	30	0	△ 13	20	13	31	11	15	△ 15	△ 10	△ 6	6	16	△ 3	△ 10
2. サービス活動収益	△ 6	△ 18	19	25	△ 6	△ 25	△ 5	△ 8	10	15	0	△ 10	△ 21	△ 10	△ 10	11	△ 3	6
3. サービス活動増減差額	△ 18	△ 24	△ 13	5	0	13	△ 15	△ 20	△ 5	10	△ 26	△ 21	△ 23	△ 19	△ 10	13	△ 6	3
4. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	0	△ 6	6	6	13	6	33	5	33	1	18	△ 15	△ 6	△ 11	6	13	△ 3	△ 10
5. 資金繰り	△ 12	△ 18	13	24	0	△ 13	8	0	15	8	5	△ 10	△ 10	△ 26	△ 13	△ 3	△ 24	△ 11
6. 従業員数	△ 53	△ 76	△ 69	△ 16	△ 81	△ 13	△ 70	△ 70	△ 62	8	△ 64	△ 3	△ 79	△ 84	△ 73	6	△ 84	△ 11

単位：%

7. 経営上の課題 （複数回答、最大3つ）	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差
収益の低下	35.3	37.5	2.2	52.5	28.2	△ 24.3	59.7	48.4	△ 11.3
需要の低下	11.8	18.8	7.0	17.5	5.1	△ 12.4	12.9	16.1	3.2
人件費の増加	70.6	50.0	△ 20.6	77.5	69.2	△ 8.3	74.2	64.5	△ 9.7
人件費以外の経費の増加	17.6	25.0	7.4	32.5	25.6	△ 6.9	14.5	17.7	3.2
資金調達難	11.8	0.0	△ 11.8	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2	0.0
職員確保難	88.2	81.3	△ 7.0	75.0	76.9	1.9	88.7	83.9	△ 4.8
その他	0.0	6.3	6.3	0.0	5.1	5.1	4.8	1.6	△ 3.2
とくになし	0.0	0.0	0.0	2.5	2.6	0.1	0.0	1.6	1.6

7. 社会福祉法人

7-3 社会福祉法人 地域ブロック別 ー南関東・東海・北陸ー

単位：DI（%ポイント）

	南関東						東海						北陸					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き				
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅			
1. 業況	△ 2	△ 19	0	2	△ 10	△ 10	16	△ 5	14	△ 2	11	△ 3	△ 3	△ 10	△ 3	△ 0	△ 13	△ 10
2. サービス活動収益	△ 11	△ 15	△ 6	5	△ 8	△ 2	5	△ 8	22	17	3	△ 19	△ 6	0	△ 7	△ 0	△ 23	△ 17
3. サービス活動増減差額	△ 17	△ 22	△ 14	3	△ 13	1	△ 8	△ 26	8	16	△ 11	△ 19	△ 16	△ 19	△ 17	△ 1	△ 27	△ 10
4. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	27	12	23	△ 4	9	△ 14	50	37	50	0	28	△ 22	35	32	33	△ 2	10	△ 23
5. 資金繰り	△ 7	△ 16	△ 5	2	△ 11	△ 6	16	8	31	15	22	△ 8	10	△ 13	10	0	△ 3	△ 13
6. 従業員数	△ 72	△ 83	△ 75	△ 3	△ 88	△ 13	△ 68	△ 87	△ 58	10	△ 81	△ 22	△ 77	△ 90	△ 77	1	△ 87	△ 10

単位：%

7. 経営上の課題 （複数回答、最大3つ）	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差
収益の低下	35.6	43.0	7.4	47.4	25.0	△ 22.4	58.1	56.7	△ 1.4
需要の低下	17.3	17.0	△ 0.3	18.4	13.9	△ 4.5	22.6	20.0	△ 2.6
人件費の増加	64.4	63.0	△ 1.4	65.8	72.2	6.4	58.1	53.3	△ 4.7
人件費以外の経費の増加	25.0	29.0	4.0	18.4	36.1	17.7	25.8	26.7	0.9
資金調達難	1.0	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職員確保難	86.5	92.0	5.5	78.9	91.7	12.7	96.8	86.7	△ 10.1
その他	6.7	7.0	0.3	2.6	11.1	8.5	3.2	3.3	0.1
とくになし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	3.3

7. 社会福祉法人

7-3 社会福祉法人 地域ブロック別 一近畿・中国・四国一

単位：DI（%ポイント）

	近畿						中国						四国					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅			
1. 業況	△ 4	△ 6	△ 1	3	△ 9	△ 8	0	△ 10	10	10	2	△ 7	△ 14	△ 21	△ 7	7	△ 7	0
2. サービス活動収益	△ 11	△ 12	3	14	△ 8	△ 11	△ 14	△ 7	△ 10	5	△ 12	△ 2	△ 14	△ 43	7	21	△ 7	△ 14
3. サービス活動増減差額	△ 20	△ 19	△ 11	10	△ 24	△ 13	△ 17	△ 12	△ 17	0	△ 21	△ 5	△ 7	△ 43	21	29	△ 7	△ 29
4. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	16	9	15	△ 1	0	△ 15	10	10	43	33	26	△ 17	36	0	43	7	14	△ 29
5. 資金繰り	△ 29	△ 33	△ 17	12	△ 24	△ 7	△ 14	△ 21	△ 19	△ 5	△ 24	△ 5	0	△ 14	△ 7	△ 7	△ 7	0
6. 従業員数	△ 80	△ 90	△ 68	11	△ 83	△ 14	△ 71	△ 79	△ 62	10	△ 74	△ 12	△ 50	△ 86	△ 71	△ 21	△ 93	△ 21

単位：%

7. 経営上の課題 （複数回答、最大3つ）	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差
収益の低下	44.1	44.6	0.5	40.5	33.3	△ 7.1	50.0	50.0	0.0
需要の低下	9.7	14.1	4.5	11.9	19.0	7.1	14.3	14.3	0.0
人件費の増加	65.6	70.7	5.1	59.5	61.9	2.4	71.4	64.3	△ 7.1
人件費以外の経費の増加	26.9	23.9	△ 3.0	21.4	19.0	△ 2.4	21.4	35.7	14.3
資金調達難	2.2	4.3	2.2	2.4	2.4	0.0	7.1	0.0	△ 7.1
職員確保難	92.5	88.0	△ 4.4	88.1	83.3	△ 4.8	78.6	78.6	0.0
その他	6.5	1.1	△ 5.4	2.4	2.4	0.0	7.1	7.1	0.0
とくになし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

7. 社会福祉法人

7-3 社会福祉法人 地域ブロック別 ー九州・沖縄ー

単位：DI（%ポイント）

	九州・沖縄					
	2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 業況	2	4	12	10	12	0
2. サービス活動収益	△ 22	0	2	24	0	△ 2
3. サービス活動増減差額	△ 32	△ 4	0	32	△ 4	△ 4
4. サービス活動増減差額 (黒字・赤字)	8	12	14	6	18	4
5. 資金繰り	0	△ 4	4	4	△ 2	△ 6
6. 従業員数	△ 64	△ 70	△ 47	17	△ 69	△ 22

単位：%

7. 経営上の課題 (複数回答、最大3つ)	2018年 3月調査	2018年 6月調査	差
収益の低下	48.0	39.2	△ 8.8
需要の低下	20.0	15.7	△ 4.3
人件費の増加	56.0	52.9	△ 3.1
人件費以外の経費の増加	22.0	19.6	△ 2.4
資金調達難	0.0	2.0	2.0
職員確保難	78.0	80.4	2.4
その他	4.0	3.9	△ 0.1
とくになし	4.0	2.0	△ 2.0

8. 特別養護老人ホーム

8-1 特別養護老人ホーム 全体

単位：DI（%ポイント）

	2018年3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
				変化幅	変化幅	
1. サービス活動収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 10	△ 10	△ 0	10	△ 10	△ 9
2. サービス活動増減差額 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 14	△ 17	△ 7	7	△ 15	△ 7
3. サービス活動増減差額（黒字・赤字） (1:黒字 2:均衡 3:赤字)	17	5	20	3	7	△ 12
4. 施設全体の従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△ 68	△ 79	△ 63	6	△ 79	△ 16
5. 介護職員の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 89	△ 93	△ 87	2	△ 91	△ 5
6. 人件費 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 47	△ 66	△ 47	△ 0	△ 66	△ 20
7. 稼働率 (1:上昇 2:横ばい 3:低下)	△ 12	△ 14	△ 12	△ 0	△ 13	△ 1
8. 他施設との競合 (1:厳しくない 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 34	△ 48	△ 34	0	△ 48	△ 13
9. 待機者 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 23	△ 32	△ 23	0	△ 32	△ 9

8. 特別養護老人ホーム

8-2 特別養護老人ホーム 施設規模別

単位：DI（%ポイント）

	大規模施設						中規模施設						小規模施設					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		変化幅	最近	先行き	最近	先行き		変化幅	最近	先行き	最近	先行き		変化幅
1. サービス活動収益	1	4	9	8	3	△ 6	△ 12	△ 14	△ 2	9	△ 13	△ 10	△ 20	△ 11	△ 6	14	△ 15	△ 9
2. サービス活動増減差額	△ 3	△ 6	2	5	△ 7	△ 9	△ 17	△ 20	△ 9	8	△ 16	△ 7	△ 21	△ 25	△ 15	6	△ 21	△ 6
3. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	32	25	37	4	31	△ 6	17	3	19	2	4	△ 15	△ 16	△ 25	△ 9	7	△ 19	△ 9
4. 施設全体の従業員数	△ 77	△ 80	△ 71	6	△ 83	△ 12	△ 67	△ 79	△ 60	7	△ 77	△ 17	△ 57	△ 77	△ 60	△ 3	△ 81	△ 21
5. 介護職員の確保	△ 90	△ 93	△ 93	△ 3	△ 95	△ 2	△ 87	△ 93	△ 85	3	△ 90	△ 5	△ 93	△ 96	△ 89	4	△ 92	△ 4
6. 人件費	△ 29	△ 55	△ 44	△ 15	△ 63	△ 20	△ 51	△ 70	△ 48	2	△ 68	△ 20	△ 57	△ 64	△ 43	14	△ 62	△ 19
7. 稼働率	△ 6	△ 2	△ 15	△ 9	△ 11	4	△ 15	△ 17	△ 11	4	△ 14	△ 2	△ 7	△ 18	△ 13	△ 6	△ 17	△ 4
8. 他施設との競合	△ 39	△ 52	△ 35	4	△ 47	△ 12	△ 30	△ 44	△ 34	△ 4	△ 48	△ 14	△ 50	△ 61	△ 32	18	△ 43	△ 11
9. 待機者	△ 27	△ 40	△ 27	△ 0	△ 34	△ 7	△ 22	△ 29	△ 21	0	△ 31	△ 10	△ 21	△ 32	△ 23	△ 1	△ 28	△ 6

8. 特別養護老人ホーム

8-3 特別養護老人ホーム 級地別 —1級地・2級地・3級地—

単位：DI（%ポイント）

	1級地						2級地						3級地					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き				
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅			
1. サービス活動収益	△ 13	△ 7	△ 13	0	△ 20	△ 7	15	△ 5	0	△ 15	△ 10	△ 10	△ 29	△ 7	△ 38	△ 10	△ 31	8
2. サービス活動増減差額	△ 20	△ 13	△ 13	7	△ 20	△ 7	15	△ 15	0	△ 15	△ 20	△ 20	△ 29	△ 14	△ 54	△ 25	△ 54	0
3. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	33	20	20	△ 13	7	△ 13	15	15	15	0	5	△ 10	36	7	8	△ 28	△ 8	△ 15
4. 施設全体の従業員数	△ 60	△ 80	△ 67	△ 7	△ 87	△ 20	△ 80	△ 70	△ 75	5	△ 80	△ 5	△ 64	△ 71	△ 62	3	△ 77	△ 15
5. 介護職員の確保	△ 100	△ 100	△ 100	0	△ 100	0	△ 90	△ 90	△ 80	10	△ 85	△ 5	△ 71	△ 79	△ 85	△ 13	△ 85	0
6. 人件費	△ 67	△ 60	△ 33	33	△ 47	△ 13	△ 45	△ 60	△ 45	0	△ 65	△ 20	△ 36	△ 50	△ 38	△ 3	△ 69	△ 31
7. 稼働率	△ 27	△ 20	△ 20	7	△ 33	△ 13	0	△ 5	△ 30	△ 30	0	30	△ 29	△ 21	△ 15	13	△ 23	△ 8
8. 他施設との競合	0	△ 27	△ 53	△ 53	△ 60	△ 7	△ 55	△ 80	△ 35	20	△ 60	△ 25	△ 43	△ 43	△ 31	12	△ 38	△ 8
9. 待機者	△ 13	△ 20	△ 7	7	△ 20	△ 13	△ 5	△ 15	△ 30	△ 25	△ 25	5	△ 29	△ 43	△ 46	△ 18	△ 54	△ 8

8. 特別養護老人ホーム

8-3 特別養護老人ホーム 級地別 —4級地・5級地・6級地—

単位：DI（%ポイント）

	4級地						5級地						6級地					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き				
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅			
1. サービス活動収益	△ 12	△ 12	△ 17	△ 5	△ 8	8	△ 3	△ 24	△ 5	△ 3	△ 18	△ 13	0	△ 6	3	3	0	△ 3
2. サービス活動増減差額	△ 23	△ 12	0	23	△ 8	△ 8	△ 11	△ 26	△ 13	△ 3	△ 24	△ 11	△ 9	△ 16	△ 12	△ 3	△ 9	3
3. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	△ 4	△ 12	8	12	△ 8	△ 17	32	21	26	△ 5	21	△ 5	19	3	1	△ 17	6	4
4. 施設全体の従業員数	△ 88	△ 88	△ 75	13	△ 79	△ 4	△ 66	△ 82	△ 55	11	△ 74	△ 18	△ 58	△ 74	△ 64	△ 6	△ 82	△ 18
5. 介護職員の確保	△ 88	△ 85	△ 88	1	△ 92	△ 4	△ 84	△ 95	△ 89	△ 5	△ 95	△ 5	△ 88	△ 93	△ 91	△ 3	△ 96	△ 4
6. 人件費	△ 46	△ 58	△ 46	0	△ 42	4	△ 42	△ 63	△ 34	8	△ 61	△ 26	△ 43	△ 62	△ 48	△ 4	△ 69	△ 21
7. 稼働率	△ 8	△ 23	4	12	△ 17	△ 21	△ 8	△ 16	△ 13	△ 5	△ 5	8	△ 10	△ 17	△ 13	△ 3	△ 13	0
8. 他施設との競合	△ 58	△ 69	△ 25	33	△ 42	△ 17	△ 45	△ 58	△ 18	26	△ 32	△ 13	△ 49	△ 59	△ 46	3	△ 55	△ 9
9. 待機者	△ 27	△ 35	△ 25	2	△ 29	△ 4	△ 37	△ 45	△ 21	16	△ 32	△ 11	△ 33	△ 46	△ 31	2	△ 36	△ 4

8. 特別養護老人ホーム

8-3 特別養護老人ホーム 級地別 —7級地・その他—

単位：DI（%ポイント）

	7級地						その他					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. サービス活動収益	△ 15	△ 17	8	23	△ 12	△ 19	△ 13	△ 7	1	14	△ 8	△ 10
2. サービス活動増減差額	△ 17	△ 26	1	18	△ 14	△ 15	△ 16	△ 15	△ 7	10	△ 12	△ 6
3. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	17	8	31	14	9	△ 22	14	1	22	9	7	△ 15
4. 施設全体の従業員数	△ 76	△ 86	△ 69	6	△ 87	△ 18	△ 67	△ 77	△ 59	8	△ 75	△ 17
5. 介護職員の確保	△ 96	△ 99	△ 90	6	△ 92	△ 3	△ 87	△ 93	△ 84	3	△ 90	△ 6
6. 人件費	△ 49	△ 62	△ 37	12	△ 55	△ 18	△ 47	△ 72	△ 53	△ 6	△ 74	△ 21
7. 稼働率	△ 13	△ 5	△ 9	4	△ 18	△ 9	△ 13	△ 14	△ 12	1	△ 12	0
8. 他施設との競合	△ 29	△ 40	△ 27	3	△ 40	△ 13	△ 27	△ 42	△ 35	△ 8	△ 50	△ 15
9. 待機者	△ 21	△ 24	△ 12	9	△ 23	△ 12	△ 19	△ 29	△ 23	△ 3	△ 33	△ 11

8. 特別養護老人ホーム

8-4 特別養護老人ホーム 従来型・ユニット型別

単位：DI（%ポイント）

	従来型						ユニット型					
	2018年 3月調査		2018年6月調査				2018年 3月調査		2018年6月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. サービス活動収益	△ 12	△ 16	△ 7	5	△ 13	△ 6	△ 4	△ 2	5	10	△ 3	△ 9
2. サービス活動増減差額	△ 19	△ 23	△ 14	5	△ 17	△ 3	△ 9	△ 11	△ 1	8	△ 12	△ 11
3. サービス活動増減差額 （黒字・赤字）	13	△ 0	17	5	3	△ 14	18	8	18	△ 0	11	△ 7
4. 施設全体の従業員数	△ 70	△ 79	△ 63	6	△ 77	△ 14	△ 66	△ 78	△ 63	4	△ 81	△ 18
5. 介護職員の確保	△ 88	△ 93	△ 90	△ 2	△ 95	△ 5	△ 90	△ 93	△ 83	7	△ 87	△ 4
6. 人件費	△ 41	△ 63	△ 43	△ 2	△ 63	△ 20	△ 53	△ 69	△ 52	0	△ 69	△ 17
7. 稼働率	△ 17	△ 15	△ 11	6	△ 14	△ 3	△ 6	△ 12	△ 11	△ 4	△ 16	△ 5
8. 他施設との競合	△ 31	△ 44	△ 37	△ 7	△ 51	△ 14	△ 41	△ 53	△ 36	6	△ 49	△ 14
9. 待機者	△ 21	△ 30	△ 26	△ 6	△ 36	△ 9	△ 27	△ 38	△ 18	9	△ 29	△ 10

9. 今後の社会福祉法人経営動向調査について

スケジュール

継続して四半期毎に実施予定。今後のスケジュールは次のとおり

- 平成30年 9月調査 平成30年10月公表予定
- 平成30年12月調査 平成30年12月公表予定
- 平成31年 3月調査 平成31年 4月公表予定
- 平成31年 6月調査 平成31年 7月公表予定

公表方法

当機構ホームページにて公表

<http://www.wam.go.jp/hp/guide-keiei-survey-tabid-2274/>

本件に関するお問合せ

経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム

Tel : 03-3438-9932 担当：関・小寺